

第49回 災害環境科学セミナー

主催：新潟大学災害・復興科学研究所，新潟地方気象台
後援：新潟県教育委員会，新潟市教育委員会

新潟大学
災害・復興科学研究所

新潟地方気象台
Niigata Local Meteorological Office

災害 復興科学研究所



新潟大学医学部 災害医療教育センター
Center for Disaster Medicine and Education
Niigata University Faculty of Medicine



災害対応社会創成プロジェクト
NIIGATA UNIVERSITY

大木 聖子准教授 特別講演会

オンライン
(Zoom)による
配信

講演
テーマ

学校管理下での大地震発生！ その対処方法と防災訓練のあり方

新潟県は今年3月、県内で起きる可能性がある大地震による被害想定を24年ぶりに改訂しました。最も深刻なケースでは、死者数は従来想定6.6倍に相当する約7,900人に上り、阪神淡路大震災を上回る被害が想定されています。突然襲ってくる大地震から子どもたちの命を守るために、学校現場ではどのような「備え」をしていますか？ 防災の専門家から、地震災害から命を守るために身近で実践できる防災を学びます。

講師

大木 聖子 准教授
(慶応義塾大学環境情報学部)

講師プロフィール

大木 聖子(おおき さとこ)

専門は地震学・災害情報・防災教育など。高校1年生の時に起こった阪神・淡路大震災を機に地震学を志す。

2001年北海道大学理学部地球惑星科学学科卒業，2006年東京大学大学院理学系研究科にて博士号を取得後，カリフォルニア大学サンディエゴ校スクリプス海洋学研究所にて日本学術振興会海外特別研究員，2008年4月より東京大学地震研究所助教，2013年4月より現職。

主な著書に、『超巨大地震に迫るー日本列島で何が起きているのか』（綴綴一起教授との共著，NHK 出版新書），『地球の声に耳をすませて』（くもん出版），『地震防災ははじめの一步』（東京堂出版）など。

2012年9月『情熱大陸』への出演，2014年11月『朝日新聞 フロントランナー』への掲載ほか。



プログラム

- ◆ 13:00～13:05
開会挨拶
(新潟大学災害・復興科学研究所長)
- ◆ 13:05～14:35
講演
「学校管理下での大地震発生！
その対処方法と
防災訓練のあり方」
講師：慶応義塾大学環境情報学部
准教授 大木 聖子
- ◆ 14:35～14:55
質疑
- ◆ 14:55～15:00
閉会挨拶
(新潟地方気象台長)

参加費
無料

日時 2022年12月11日(日) 13:00～15:00 ※12:45～参加者接続確認

対象者 新潟県内の学校に勤務する教職員・学校関係者(教育委員会等)・大学教員・学生・一般

定員 オンライン(Zoom)参加 300名

どなたでもご参加いただけます。定員になり次第締め切らせていただきます。

※参加費は無料ですが、インターネットに接続する費用を負担してください。

申込
締切

2022年12月8日(木) 16時まで

メールにて，新潟大学災害・復興科学研究所 nhdr_office@gs.niigata-u.ac.jp まで，申し込んでください。
メールの件名 12月11日 第49回災害環境科学セミナー参加希望

メールの本文にて，お名前，ご連絡先，ご所属，職名(学生の方は学年)をお願いいたします(個人情報は本件以外に使用しません)。
申し込みのあった参加者へは，オンライン接続(Zoom)に関する情報を返信いたします。

問い合わせ先

新潟大学災害・復興科学研究所事務局

電話：025-262-7051(代)

E-mail nhdr_office@gs.niigata-u.ac.jp

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。